

境界協定書

宇都宮市所管の公共用財産と隣接民有地との境界について、下記のとおり境界が確認されたので、本書2通を作成し、各々1通保有する。

令和 年 月 日

※ 年月日は、記入不要

宇都宮市長 佐藤 栄一

申請者 住所 栃木県宇都宮市〇〇丁目〇番〇号

氏名 宇都宮 太郎

※ 申請者欄は、自署でなくても可

記

1 境界を確認した区域

宇都宮市所管の公共用財産		隣接民有地		摘要
所在	用途	所在	用途	境界は 図示のとおり
宇都宮市〇〇町字上小川 〇番〇、●番 地先	市道〇〇〇〇号線 法定外道路	宇都宮市〇〇町 字上小川〇番〇 同所 ●番 同所 〇番〇	宅地 宅地 畑	
※ 申請地番を一番上に記載する				

2 立会年月日及び立会人の氏名

立会年月日 令和●年●月●日

立会人 宇都宮 太郎
土地家屋調査士 宇都宮 花子

立会年月日 令和●年●月〇〇日

立会人 株式会社 宇都宮商業
土地家屋調査士 宇都宮 花子

※ 立会日が複数日ある場合、
日付毎に記載する